

## 森林保全活動「JT の森 中津川」 岐阜県、中津川市との森林保全協定を3年間延長

JT は、岐阜県中津川市蛭川（なかつがわし ひるかわ）において、2008年4月から取り組んでいる「JT の森 中津川」の森林保全協定を3年間延長します。



「JT の森 中津川」は、岐阜県の「企業との協働による生きた森林づくり」制度に基づき、岐阜県、中津川市、JT が「JT の森 中津川森づくり実行委員会」を中心とした地元の方々と協働して、中津川市蛭川地区で取り組んでいる森林保全活動です。

本活動では、溜池を囲む水源かん養保安林の整備、桑畑跡地や里山での森の再生を15年間にわたり進めてまいりました。これまでの森づくりにより一定の成果は出ているものの、植栽した木々が生育途上であることから、森林保全協定を3年間延長することとしました。

これまで15年間の活動で育ててきた森林を更に健全で緑豊かに成長させるため、今後は枝打ち、除伐などの定期的な手入れを実施します。また、蛭川南洞地区では地域の皆様が自由に散策し、自然環境の大切さを再認識していただけるような開かれた森林公園として、遊歩道整備や花の咲く低木の植栽などを計画しています。

また、本協定の延長にあたり、2月16日に中津川市役所にて、岐阜県林政部長、中津川市長、JT 岐阜支社長が出席し、「JT の森 中津川」における生きた森林づくり協定の締結式を行います。

今後も岐阜県、中津川市、地元の方々とともに、健全で豊かな自然環境が将来の世代に引き継がれるよう、より良い環境の創造に向けて積極的な取り組みを進めてまいります。

#### ■ JTの森 中津川

- 実施地：岐阜県中津川市蛭川南洞（ひるかわみなみぼら）地区、同市蛭川若山地区
- 面積：約 13.39 ヘクタール
- 整備目的：樹木の健全育成と多様な広葉樹の森づくりによる水源林保全、里山再生支援
- 主な整備：除伐、枝打ち、間伐、植栽、下刈
- 活動期間：2023年4月1日より3年間

#### ■ JTの森

「JTの森」は、JTが「Rethink PROJECT」の一環として、パートナーシップを基盤に地域社会に根差して取り組んでいる活動です。「JTの森」は全国9か所にて展開しており、自治体、森林組合等との連携、従業員ボランティア参加型の森林保全活動を通じた地域コミュニティとの交流を特徴としています。詳細はJTの森ホームページをご覧ください。  
([https://www.jti.co.jp/sustainability/community\\_investment/forest/index.html](https://www.jti.co.jp/sustainability/community_investment/forest/index.html))

#### ■ Rethink PROJECT

「Rethink PROJECT（リシンク・プロジェクト）」は、JTがパートナーシップを基盤に取り組む地域社会への貢献活動の総称です。「Rethink＝視点を変えて、物事を考える」をキーワードにこれまでにない視点や考え方を活かして、パートナーのみなさまと「新しい明日」をともに創りあげていくために、社会課題と向き合うプロジェクトです。プロジェクトの詳細は、公式ページをご覧ください。( <https://www.rethink-pjt.jp/> )